

第25回 Uii まちづくりフォーラム 「住民参加のスマートシティの作り方

～豊能町における取り組み事例から～」

日時 **2022年12月22日(木)**
18:30～20:30

会場 **ナレッジキャピタルカンファレンスルーム C-03・04**
グランフロント大阪北館タワー C8階(大阪市北区大深町3-1)

オンライン Zoomウェビナー

定員 **会場100名(要申込・先着順)** 参加費 **無料**

●プログラム●

講演1 「誰一人取り残さない社会の実現に向けて～持続可能なまちを目指して～」
豊能町 まちづくり創造課 課長補佐 大石 登紀子 氏

講演2 「スマートシティを支えるエコシステムとシステム構築」
一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会 代表理事 江川 将偉 氏

講演3 「小さな町で始めるインクルージョンの可能性「よろず相談所・スマホサロン」」
一般社団法人とよのていねい(親会社 大学堂株式会社 代表取締役) 宇都宮 正宗 氏

意見交換 コーディネーター
GONENGO LLC Founder/CEO Xin Suzuki 氏

●申込方法● 事前に都市活力研究所ホームページでお申し込み下さい <https://www.urban-ii.or.jp/>



日本におけるスマートシティの取り組みについては、既に数多くの実証実験が行われていますが、住民参加による課題の発見や解決、ひいては住民のウェルビーイングの向上につながる仕組みの開発やソーシャルキャピタルの醸成という点では発展途上にあるものと考えます。

豊能町においては、「子育てしやすいまちづくり」などの実現に向け、豊能町及び一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会が主体となり、自治体版スマートシティアプリを活用したスマートシティサービスによる地域活性化の取り組みを進めています。

本フォーラムでは、豊能町、一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会及び一般社団法人とよのていねいの方々にご登壇いただき、そのコンセプトから運営、関連する技術や住民参画の仕掛けについて幅広くご紹介いただくとともに、意見交換により理解を深めます。

皆さまのご参加をお待ちしております。



大石 登紀子氏 豊能町 まちづくり創造課 課長補佐

豊能町の旧村で生まれ育ち、バスケットボールや駅伝に取り組む。現在もマラソンレースにチャレンジ中。豊能町に入職後、教育委員会、窓口業務所属を経て、今年度4月より、現職の「まちづくり創造課」に勤務。空き家対策、総合計画、スマートシティ施策などと、企画全般業務に幅広く従事している。住民の皆様が、気軽に相談できる行政窓口を目指している。



江川 将偉氏 一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会 代表理事

G7(I7) 日本代表イノベーターとして Digital Transformation Team に参加。現在一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会代表理事、株式会社 OZ1 代表取締役、大阪府スマートシティ戦略元スーパーアドバイザー。大学講師など色々な側面で自治体を中心としたスマートシティ/デジタル化を支援している。



宇都宮 正宗氏 一般社団法人とよのていねい（親会社 大学堂株式会社 代表取締役）

コンピュータープログラマー。インスタレーションを加味したデジタルコンテンツの企画・制作やキャンペーンサイトを中心とした WEB 制作を行う。「とよのていねい」では、豊能町に住んで良かったと実感する人や、この土地を好きになる人を増やすために、まちづくり・子育て・教育・販売・IT と多岐にわたる分野でイベント企画やクリエイティブ事業、情報発信等を通じて人をつなげていく活動を行っている。



Xin Suzuki氏 GONENGO LLC Founder/CEO

ソフトウェアエンジニアとしてメーカーや鉄道会社向けシステム開発の全工程に従事した後、29歳で独立。大阪を中心に、30を超えるソフトウェアエンジニアや新規事業担当者が集うコミュニティを創設。「まちの課題を解決するのは市民である」という考えのもと、横断的なコミュニティづくりとソーシャルキャピタルの醸成に取り組む。コミュニティを起点に行政・企業・学校や他地域のコミュニティとも連携を進め、過去に企画・運営したイベントは1000本を超える。